

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月27日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
 コード番号 7276

上場取引所 東
 URL <http://www.koito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大嶽 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 後藤 周一 TEL (03) 3443-7111

四半期報告書提出予定日 平成21年10月28日

配当支払開始予定日 平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期 第2四半期	173,411	△ 21.5	5,631	△ 45.4	6,080	△ 49.5	△ 556	—
21年3月期 第2四半期	220,976	—	10,321	—	12,049	—	5,778	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期 第2四半期	△ 3.46	—
21年3月期 第2四半期	35.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期 第2四半期	346,751	172,661	40.7	878.69
21年3月期	351,869	174,485	40.4	884.74

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 141,210 百万円 21年3月期 142,184 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	12.00	—	8.00	20.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注1) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	379,000	△ 5.3	17,500	91.7	19,000	104.9	6,000	48.4	37.34

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 （四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年3月期第2四半期 160,789,436株 21年3月期 160,789,436株

② 期末自己株式 22年3月期第2四半期 83,716株 21年3月期 82,208株

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） 22年3月期第2四半期 160,706,196株 21年3月期第2四半期 160,711,343株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年7月29日に公表しております連結業績予想は、通期について修正しております。
- 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 平成22年3月期の期末日における配当予想額は未定であります。期末配当予想額は、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

（参考）平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	198,000 △ 7.7	7,000 9.0	11,700 △ 11.1	7,500 33.9	46.67

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年7月29日に公表しております個別業績予想は、通期について修正しております。
- 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、昨秋以降の世界的な金融危機、経済混乱から、米国の大手自動車メーカーが経営破綻するなど経済活動が大きく停滞、日本や米国・欧州等の先進国では景気後退となるほか、中国等の新興国における経済成長も鈍化するなど、世界経済は低迷いたしました。

自動車産業におきましては、国内外におけるエコカー減税やスクラップインセンティブなどの政策導入により最悪期は脱したものの、未だ回復力は弱く、国内では内需が減少するなか輸出向けが半減、生産台数は前年同期に対し3割強の大幅減少となりました。海外におきましては、中国などの新興国では増産に転じましたが、依然各地域で減産傾向が強く、特に北米・西欧等では大幅減産となり、総じて世界の自動車生産台数は減少いたしました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業が自動車減産の影響に伴い大幅減収となり、前年同期比21.5%減の1,734億円となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔自動車照明関連事業〕

自動車生産台数が日本・北米・欧州を中心に世界各地域で大幅な減産となり、当社グループの受注量も激減、売上高は前年同期比20.2%減の1,460億円となりました。

〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

鉄道車両用機器等の売上が減少するなか、照明機器、情報システム機器等の売上が増加したことから、売上高は前年同期比5.8%増の146億円となりました。

〔その他事業〕

鉄道車両用シートは順調に推移したものの、航空機用シート等の減少により、売上高は前年同期比47.2%減の127億円となりました。

利益につきましては、グループ各社とともに品質改善活動、設備投資抑制、工場一時閉鎖等 原価低減諸施策を強力に推進するなど合理化に努めましたものの、国内外における自動車減産など厳しい事業環境により、営業利益は前年同期比45.4%減の56億円となり、経常利益は前年同期比49.5%減の60億円、四半期純利益は保有債券の債務不履行による有価証券の売却損等に伴い5億円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

－ 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第2四半期末の資産につきましては、現金及び預金、有価証券が増加するなか、受取手形及び売掛金の減、設備投資抑制に伴う有形固定資産の減、並びに投資有価証券の減等により、資産残高は前期末に比べ51億円減少の3,467億円となりました。

負債の残高は、借入金の返済などにより、前期末に比べ32億円減少の1,740億円となりました。

純資産の残高は、四半期純損失、及び配当金支払いにより利益剰余金が減少した結果、前期末に比べ18億円減少の1,726億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費 115 億円、売上債権の減少 47 億円を主体に 220 億円となり、法人税等を支払った結果、201 億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の売却 44 億円の収入に対し、設備投資等を 72 億円実施した結果、25 億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金返済等 43 億円のほか、配当金 22 億円を支払った結果、65 億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 105 億円増加の 302 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済情勢は、景気に一部持ち直しの動きが見られるものの、世界的な金融危機、株価・為替の変動による企業収益の悪化や雇用情勢の深刻化など、経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、受注活動の強化、生産性向上、相互供給・相互補完に加え、生産量に見合った事業規模への再編成、及び原価低減諸施策の強力な展開を図り、今後とも業績改善に取り組んで参る所存であります。

平成 22 年 3 月期通期の業績予想につきましては、売上高が、新規車種の受注拡大、新製品拡販などを展開するものの、国内外における自動車減産の影響は大きく、2 期連続の減収の予想であります。

利益につきましては、昨年後半からの生産性向上、経費削減、設備投資抑制など費用削減活動を国内外で強力に推進、大きな効果を上げていることから、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前期比増益の見通しであります。

第 2 四半期末における 1 株当たり株主配当金につきましては、前年の期末と同額の 8 円といたしました。期末配当金につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから引き続き未定とさせていただき、業績動向を踏まえ、改めて公表させていただく予定です。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、更なる収益向上に努めて参りたく存じます。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

尚、重要な子会社には該当いたしません。持分法適用会社であった道路計装(株)は当第 1 四半期連結会計期間において清算したため、持分法の適用範囲から除外しております。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,808	18,168
受取手形及び売掛金	64,623	70,209
有価証券	9,598	6,758
製品	19,337	15,518
仕掛品	8,943	6,589
原材料及び貯蔵品	13,811	15,345
繰延税金資産	4,229	4,138
その他	6,168	8,324
貸倒引当金	△1,045	△1,089
流動資産合計	150,475	143,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,649	35,219
機械装置及び運搬具（純額）	32,447	36,537
工具、器具及び備品（純額）	11,079	11,485
土地	13,094	12,928
建設仮勘定	1,779	2,286
有形固定資産合計	92,050	98,458
無形固定資産	1,782	1,498
投資その他の資産		
投資有価証券	86,618	90,456
長期貸付金	470	595
繰延税金資産	13,405	14,578
その他	2,180	2,553
貸倒引当金	△231	△234
投資その他の資産合計	102,443	107,949
固定資産合計	196,276	207,906
資産合計	346,751	351,869

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,681	57,641
短期借入金	37,768	43,737
未払費用	16,714	16,205
未払法人税等	978	841
賞与引当金	4,887	4,836
役員賞与引当金	166	329
製品保証引当金	1,400	1,400
その他	6,072	5,880
流動負債合計	126,669	130,871
固定負債		
長期借入金	17,907	17,198
退職給付引当金	27,378	26,740
役員退職慰労引当金	1,374	1,768
その他	759	805
固定負債合計	47,420	46,512
負債合計	174,090	177,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,107	17,107
利益剰余金	107,446	109,289
自己株式	△67	△66
株主資本合計	138,758	140,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,442	3,246
為替換算調整勘定	△2,989	△1,664
評価・換算差額等合計	2,452	1,582
少数株主持分	31,450	32,301
純資産合計	172,661	174,485
負債純資産合計	346,751	351,869

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	220,976	173,411
売上原価	192,065	151,523
売上総利益	28,911	21,888
販売費及び一般管理費	18,589	16,257
営業利益	10,321	5,631
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,359	647
持分法による投資利益	6	3
その他	1,448	1,233
営業外収益合計	2,813	1,885
営業外費用		
支払利息	696	409
その他	389	1,026
営業外費用合計	1,085	1,436
経常利益	12,049	6,080
特別利益		
投資有価証券売却益	98	—
その他	0	—
特別利益合計	98	—
特別損失		
固定資産除売却損	278	68
減損損失	499	—
貸倒引当金繰入額	600	—
有価証券売却損	—	4,369
その他	18	115
特別損失合計	1,396	4,553
税金等調整前四半期純利益	10,751	1,526
法人税、住民税及び事業税	5,493	1,658
法人税等調整額	△1,321	△397
法人税等合計	4,171	1,260
少数株主利益	800	823
四半期純利益	5,778	△556

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,751	1,526
減価償却費	12,237	11,574
持分法による投資損益(△は益)	△6	△3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	556	6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	251	241
賞与引当金の増減額(△は減少)	432	216
受取利息及び受取配当金	△1,359	△647
支払利息	696	409
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	4,369
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	486	27
有形固定資産売却損益(△は益)	296	68
売上債権の増減額(△は増加)	19,421	4,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,459	△5,387
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△583	1,809
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,414	2,249
未払費用の増減額(△は減少)	1,349	782
役員賞与の支給額	△397	△329
その他	342	373
小計	30,599	22,031
利息及び配当金の受取額	1,359	647
利息の支払額	△696	△409
法人税等の支払額	△6,120	△2,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,142	20,125
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,020	△404
定期預金の払戻による収入	120	354
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△12,524	△1,400
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	4,718	5,848
有形固定資産の取得による支出	△16,231	△7,232
有形固定資産の売却による収入	136	68
貸付けによる支出	△316	△105
貸付金の回収による収入	253	258
その他	1,940	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,924	△2,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,840	△5,112
長期借入れによる収入	6,582	1,230
長期借入金の返済による支出	△2,418	△459
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△1,927	△1,286
少数株主への配当金の支払額	△1,648	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,253	△6,585
現金及び現金同等物に係る換算差額	262	△397
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△773	10,593
現金及び現金同等物の期首残高	16,709	19,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,935	30,264

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	自動車照明 関連事業 (百万円)	自動車照明 以外・電気 機器関連事 業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	183,073	13,807	24,095	220,976	—	220,976
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,676	680	9,092	66,448	(66,448)	—
計	239,749	14,488	33,187	287,425	(66,448)	220,976
営業費用	229,925	14,582	31,479	275,988	(65,332)	210,655
営業利益又は営業損失	9,824	△94	1,708	11,437	(1,116)	10,321

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	自動車照明 関連事業 (百万円)	自動車照明 以外・電気 機器関連事 業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	146,070	14,612	12,728	173,411	—	173,411
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,997	754	6,018	50,771	(50,771)	—
計	190,068	15,367	18,747	224,182	(50,771)	173,411
営業費用	183,833	14,523	19,678	218,036	(50,255)	167,780
営業利益又は営業損失	6,235	843	△931	6,146	(515)	5,631

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	139,177	26,431	44,999	10,368	220,976	—	220,976
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	52,065	32	4,851	9,498	66,448	(66,448)	—
計	191,243	26,464	49,851	19,866	287,425	(66,448)	220,976
営業費用	182,468	26,466	45,859	21,192	275,988	(65,332)	210,655
営業利益又は営業損失	8,774	△2	3,991	△1,325	11,437	(1,116)	10,321

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	合計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	106,095	18,999	41,872	6,444	173,411	—	173,411
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,941	28	2,558	6,242	50,771	(50,771)	—
計	148,037	19,028	44,431	12,686	224,182	(50,771)	173,411
営業費用	144,807	18,256	40,784	14,187	218,036	(50,255)	167,780
営業利益又は営業損失	3,229	771	3,646	△1,500	6,146	(515)	5,631

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	北米	アジア	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	30,635	43,599	11,120	85,354
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	220,976
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.9	19.7	5.0	38.6

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	北米	アジア	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	20,043	41,953	6,652	68,648
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	173,411
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.6	24.2	3.8	39.6

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。